

マレーシアがもっと好きになる ライフスタイルマガジン

FREE

毎月5日発行

# senyum

[セニョ〜ム]

4 April 2011  
20号

特集

K  
L  
P  
a  
t  
t  
e  
r  
n  
へ

行ってみませんか?

■ 東北関東大震災被災者への義援金のお願い ■

● タウンガイド Sunway Dataran Mentari 編



マレーシアで舞台を楽しむ。さまざまな民族が住むマレーシアでは、それぞれが独自の伝統文化をもち、舞台芸術も誇っています。各民族のものだけでなく、世界各地の舞台芸術を安価で披露し、地元の人に親しまれているのが Kuala Lumpur Performing Arts Centre (KLPac) です。これまで舞台を見る機会がなかった方でも、十分に楽しむことができます。今回は、週末や休日にも楽しめる KLPac をご紹介します。

## KLPacとは

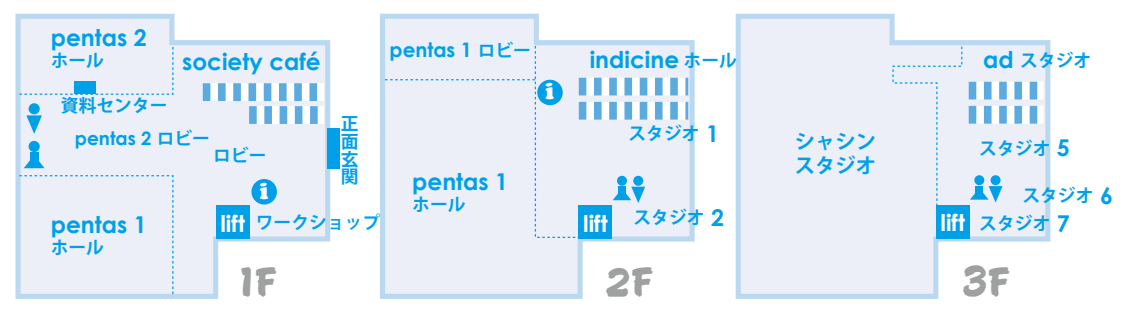
クアラルンプールには、国が運営するイスタナ・ブダヤ（国立劇場）のほかいくつもの民間が経営する劇場があります。なかでもジャラン・イポーにほど近い広大な敷地内にある KLPac (KLPac) では、連日さまざまな催し物が開催されています。KLPac は 2005 年に設立されて今に至っていますが、その設立のきっかけとなったのは、「マレーシア演劇界の母」ともいえるダト・ファリダ・メリカンさん（以下ファリダさん）の尽力が大きいといえます。ファリダさんは夫のジョーさんとともに 1989 年に「アクターズ・スタジオ」を創設、ムルデカ広場近くのプラザ・プトラに地下の劇場をもっていました。2003 年の大雨による洪水で劇場は壊滅的な被害を受け、やむを得ず閉鎖。代替の劇場を再び探すことになりましたが、そこで見つけたのがセントウル地区にある現在の KLPac の敷地でした。

## 案内図

KLPac 案内図  
KL パック館内にはホールのほか、カフェや資料センターなども揃っている。ボックスオフィスにはイベントカレンダーも置いてあるので、チケット購入のついでに収集しておこう。

**Kuala Lumpur Performing Arts Centre (KLPac)**  
 Sentul Park, Jln Strachan 51100 KL  
 03-4047 9010 (お問い合わせ)  
 03-4047 9000 (ボックスオフィス)  
 www.klpac.org

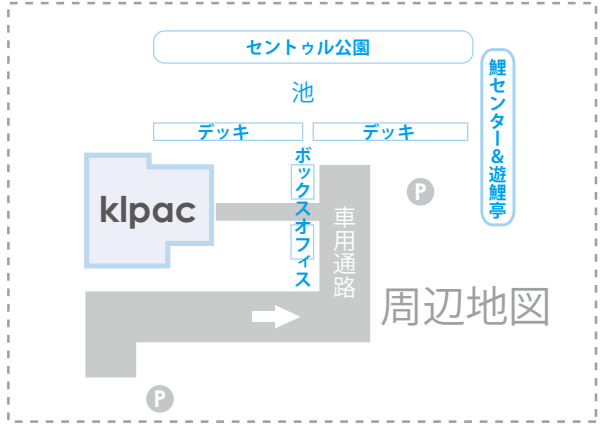
## 館内地図



- お手洗い
- エレベーター
- インフォメーションカウンター
- 階段



(右上から時計回りに) カレーラクサ、ナシゴレン・カンボン、客家風焼きビーフン、ロジャック (RM10 ~ 35)  
 ◎ 11am ~ 8pm (イベントがある場合は 10pm まで)



この敷地は、19世紀に製材所として使われ、20世紀に入ってから当時スズなどを運搬する列車の車庫として利用されていました。第二次世界大戦中には要衝とみられたため爆撃に遭い、車庫としての機能を失いましたが、戦後再建されました。その後20年ほど車庫として利用されていましたが、60年代後半に9ホールのゴルフコースに変わり、建物はゴルフクラブとして使用されました。しかし、90年代前半にはゴルフコースは閉鎖となり、その後は KLPac がオープンするまで荒地となっていました。

ファリダさんはそこに目をつけ、慈善団体のプディ・プニヤン財団の会長で、アブドラ前首相の故エンドン夫人に話をもちかけました。その後、不動産事業を中核とする YTL コーポレーションも参画することとなり、古い建物の一部を使いながら現在の建物が2005年に完成しました。

ジャラン・イポーから緑に囲まれた敷地に入るとまず、まっすぐの道が200メートルほど続きます。すると、植民地時代に事務所が何かに使われていたであろう廃墟となった建物が目に入ります。左側にも同様の古い建物がありますが、こちらの建物は一部事務所などとして今も使われています。

## 内部のくくりと公演

3階建てのつくりとなっている KLPac (建物面積7614平方メートル) は、大小3つのホールを備えています。3階に位置する「Indicine」は、100人ほどを収容できるホール。1階にある「Pentas 2」は200席ほどのホールで、舞台や椅子の位置を自由自在に動かせます。そして3階には、バーなどを併設した「Pentas 1」があり、519席の大ホールとなっています。カラフルな座席が目立ちます。観客席両脇の壁

# 舞台に命をかける

アクターズ・スタジオ創設者

## ダト・ファリダ・メリカン さん

(インタビュー：伊藤充臣)



70歳を越えたダト・ファリダ・メリカンさん。いまだに舞台に対する情熱は冷めることなく、さまざまなショーをブキッ・ピンタンのLot10にある劇場やKLパックを通して提供している。彼女にその活動についてインタビューした。

「Pusat Pak」を今年8月ぐらいいを目前にオープンします。シンガポールでも長年にわたって積極的な公演を行っています。役者はその都度オーディションを行って集めているので、劇場に所属しているのは、1年契約の一人のほかにありません。アクターズ・スタジオ以外の公演も行うKLパックではスペース

### ダト・ファリダ・メリカン (Dato Faridah Merican)

7人の兄弟姉妹の末っ子として生まれる。60年代に教師からブロードキャスター、女優を経て、広告会社で勤めていたときに現在の夫ジョーさんと出会う。89年にアクターズ・スタジオを夫とともに立ち上げる。民族芸術アカデミー評議員、マレーシア科学大学評議員、国立美術館理事などを歴任し、2004年にはマレーシアの劇場の発展に貢献したとしてキャメロニアン・アチーブメント賞を受賞。2005年にはダト称号を授与された。70歳を越えた現在でも精力的に演劇分野の発展に貢献している。ブログ(英語): <http://faridahmerican-wayang.blogspot.com/>

「アクターズ・スタジオの現在の活動について」

KLパックやブキッ・ピンタンのLot10の劇場のほか、ベナンではこれまでのグリーンホールを閉鎖し、「Pusat Pak」を今年8月ぐらいいを目前にオープンします。シンガポールでも長年にわたって積極的な公演を行っています。役者はその都度オーディションを行って集めているので、劇場に所属しているのは、1年契約の一人のほかにありません。アクターズ・スタジオ以外の公演も行うKLパックではスペース

「Life Sdn. Bhd.」は今年で6回目となり、4回目を以降、乳がん、エイズ、虐待について取り上げているが、その理由は？

乳がんについては、KLパック創設にも力を貸してくれた(前首相の)エンドン夫人が乳がんで亡くなったためです。エイズについては、友人の間でもエイズで亡くなる人が増え、クアラランパールだけでなく、ジョホールでも行いました。虐待は、最近の新聞を読むと毎日のように報道され、おの苦しんで

「三民族がマレーシアでは共存していますが、各々固有の文化や芸術もあります。そのなかで民族の枠を超えたものを引き付けるのはなかなか難しく、言語の問題もあると思うが？」

そんなことはありません。以前にシエークスピアの作品を行なったとき、多くの観客が訪れました。ご存知のとおり、シエークスピアの英語は非常に難しいのですが、それでも

「Life Sdn. Bhd.」は今年で6回目となり、4回目を以降、乳がん、エイズ、虐待について取り上げているが、その理由は？

乳がんについては、KLパック創設にも力を貸してくれた(前首相の)エンドン夫人が乳がんで亡くなったためです。エイズについては、友人の間でもエイズで亡くなる人が増え、クアラランパールだけでなく、ジョホールでも行いました。虐待は、最近の新聞を読むと毎日のように報道され、おの苦しんで

「三民族がマレーシアでは共存していますが、各々固有の文化や芸術もあります。そのなかで民族の枠を超えたものを引き付けるのはなかなか難しく、言語の問題もあると思うが？」

そんなことはありません。以前にシエークスピアの作品を行なったとき、多くの観客が訪れました。ご存知のとおり、シエークスピアの英語は非常に難しいのですが、それでも

「三民族がマレーシアでは共存していますが、各々固有の文化や芸術もあります。そのなかで民族の枠を超えたものを引き付けるのはなかなか難しく、言語の問題もあると思うが？」

そんなことはありません。以前にシエークスピアの作品を行なったとき、多くの観客が訪れました。ご存知のとおり、シエークスピアの英語は非常に難しいのですが、それでも

伊藤充臣：東京生まれ。大学卒業後から東南アジアを中心に、さまざまな事象を追うライター。最近、東南アジアの華人の関連から中国にも関心を向けている。

## 敷地内施設

### 鯉センター / 遊鯉亭 Japanese Restaurant



ランチは優雅に泳ぐ錦鯉を眺めながら、ディナーはKLパックの幻想的なネオンを間近に食事ができる一池に浮かぶ日本食レストラン「遊鯉亭」の魅力。ここは日本食だけでなく、種類も豊富でおいしいローカル料理も人気。グループで和気あいあい、互いの料理をつつき合いながらの食事もいいものだ。

錦鯉の販売・飼育を手がける鯉センターは2005年、ルークさんとYTLとのジョイントベンチャーでオープンしました。ルークさんはカナダの大学を卒業後、ずっとジャーナリズムの世界で働いていましたが「鯉が趣味。錦鯉が好きで始めた」と一転鯉センターをつくりました。錦鯉の飼育を学ぶため、錦鯉の産地として知られる新潟県にあるブリーダーを何度も訪ねたといいます。「鯉はリビング・アート。観ているだけでリラックスできて魂が浄化されます」とと鯉の話をはじめたら、その歴史から文化、魅力まで話が尽きません。



ルークさん(写真左)と鯉センターで20匹の鯉を買ったというマレーシア人のお客さん

日本から輸入した錦鯉は一旦隔離したあと、月齢、雌雄などの違いにより別々のコンクリート池で飼育する。また鯉オーナーに代わって、鯉がある程度の大きさに成長するまでの飼育もしている。鯉センターで生まれた稚魚なら一匹80センチで購入できる(日本産は40センチ以下)。

Sentul Park Koi Centre Sdn. Bhd.  
Lot 268, Jalan Strachan, off Jalan Ipoh, 51100 KL  
☎03-4045 1311, 012-330 0644  
[www.sentulpark-koi.com](http://www.sentulpark-koi.com)

(写真右上から時計回り) ビーフ&スプリングオニオンヌードル RM13.50、広東風ヌードル RM13.50、ソバ巻きセット RM28、楊洲炒飯 RM12

遊鯉亭  
☎03-4044 0422 ☉11am ~ 9pm



The Kuala Lumpur Performing Arts Centre  
Sentul Park, Jalan Strachan, 51100 KL  
Box Office: 03-4047-9000  
一般の問い合わせ: 03-4047-9010

## お役立ち情報

### - 俳優養成講座など -

KLパックの3階にあるジャシン・スタジオではさまざまな講座が開催されています。まず「俳優養成講座」。初心者向けからすでに俳優として経験のある人を対象とした中級者向けがあり、好評を得ています。また、俳優としての発声や姿勢などを中心に教えるクラスもあります。このほかマレーの「伝統楽器ガムラン」や「ジャズ」を教える講座もあり、「ヒップホップ」や、ジャズやサルサなどを混ぜた「ボリウッドダンス」、日本人にはあまりなじみのない「広東オペラ」のクラスもあって、老若男女問わず、さまざまな人たちがレッスンを楽しんでいます。

## KLパックの舞台で活躍する 演出家・俳優 たち

### Ines (Inessa Irdayanti)

アクターズ・スタジオ所属。5歳からテレビドラマや映画に出演。2004年富山県で開催された「アジア太平洋子ども演劇祭」に出演。初舞台「Little Violet & The Angel」後、「Baca」 「Alfian Sa'at's Madu II」 「Madu II」などで演じる若手実力派。



### Kelvin Wong

KLパック所属の演出家。大学生時代から舞台に関わる。2009年の「OH DAD, POOR DAD」は「ボー・キャメロニアン・アート賞」を受賞。KLパック主催の様々なプロジェクトにも参加したり、海外のアーティストたちとも積極的にコラボし、監督のほか俳優としても活躍。



### Lex (Lakshman Balakrishnan)

振付師。古典と現代の要素をフュージョンさせたダンスをつくりあげるのが得意。「Kaki Blue」や「Adam The Musical」の振付は彼のワーク。このほか俳優やシンガー、ダンサーなどもこなし、昨年「Bintang Irama 1Malaysia」で賞を受賞した。



### Mark Beau de Silva

スクリプライター、俳優。10代の頃から脚本を書き始め、「Stories for Amah」は2002年ボー・キャメロニアン・アート賞でベスト脚本賞ほか5つの賞を受賞。2010年の「Big Head Potato Head」は、ADAドラマ賞でベスト男優賞と女優賞とベスト脚本賞を受賞するなど、今後の活躍が期待される脚本家の一人。



### Kimmy Kiew

KLパック所属の演出家。舞台関係で日本や韓国との交流プログラムに参画したり、テレビや映画に出演するなどのキャリアをもつ。監督作品「THE BEAR」は2003年ボー・キャメロニアン・アート賞でベスト・チャイニーズ・シアター賞を受賞。「ONE IN A BILLION」は同アート賞で2008年マレー語部門ベストスクリプト賞に輝いた。



### Christopher Ling

KLパック所属の演出家。2009年に「ナショナルアート賞」、The Short + Sweet Musical 2010 Festival. ではベスト監督賞を受賞。KLパックではチャールズ・ディケンズのクリスマスキャロルなど「The 100 Words Project」や若手舞台俳優を育成するプロジェクトに関わる。

